



————— 主な内容 —————

- みんなで取り組む課題・活動予定-----2
- お知らせ・メーデーの案内-----3
- 京都府知事選挙で藤井候補推薦決議-----4
- 建交労府本部決起集会・まちがいさがし---5
- 府本女性部・春の宣伝行動-----6
- 京都高齢者福祉事業団の思い出（寄稿）---7
- 京都の催事案内・鴨川茶店-----8
- 行楽 京都市洛西竹林公園-----9
- 編集後記、まちがいさがしこたえ-----10

発行所

全日本建設交運一般労働組合 (建交労)
京都 事業団・高齢者部会
〒601-8103 京都市南区上鳥羽仏現寺町43番地
Tel 075-691-1007 Fax 671-1641
Eメール kenkourou@titan.ocn.ne.jp
発行日 毎月15日 一部30円
No.360 (2026年) 3月号



りんご 上林常哲

みんなで取り組む課題

第4回支部執行委員会は2月18日に行い、全員出席のもと開催して、以下のとおり報告・討議しました。

1. この間の取り組みの振り返り

- ①支部「新春旗びらき」(1月14日)
○参加者はのべ38人となり、昨年より多かった。
○アトラクションを2つ行い、時間が若干超過した。
- 宇治事業団よりお祝い金をいただいた。
- ②南地区労「旗びらき」(1月16日)
○支部より3人参加。
- ③建交労京都府本部・府本部委員会(1月25日)
○支部より6人参加、議長を山内副委員長が務める。
○京都府本部の春闘闘争方針を決定した。

2. 各分会の取り組み

- ①ソーシャルサービス協会京都事業所分会
○賃上げと夏季一時金の要求は、2月12日に提出した。
- 回答指定日2月25日、団体交渉3月12日の予定。
- ②宇治分会
○赤字対策のコスト削減諸施策に対して分会より疑義。

3. 職場の要求アンケート

- ①回収は69枚、現勢比2割強。
- ②内容一覧と組合対応の案を提示、次回以降検討。

4. 京都府知事選挙の取り組み

- ①藤井伸生候補の推薦決議を執行委員会全員一致で採択。
- ②具体的な行動は「高齢者会館民主府政の会」で具体化。
- 3月3日の府民集会参加の呼びかけ。

5. 今後の取り組み

- ①税の学習会「確定申告相談会」(2月25日)
○南区生健会にお願いし、5名の相談で実施予定。
- ②建交労中央・厚生労働省交渉(3月5日)
- ③建交労京都府本部・春闘決起集会(3月8日)
○京都府知事選挙の決起集会を兼ねて実施。
- ④その他の行動
○バイバイ原発京都集会(3月7日、円山音楽堂)。

当面の行事・取り組み予定

3月19日(木) 京都総評・組織拡大宣伝(上鳥羽口駅)

〔京都府知事選挙告示〕

28日(土) 宇治高齢者事業団・第26回臨時社員総会

4月5日(日) 〔京都府知事選挙投票日〕

お知らせ

5月1日は メーデーです!



昨年のメーデー行進風景

第97回全京都統一メーデー（京都会場）

- ◆ 5月1日(金曜日) 午前10時開会、二条城前
- ◆ 9時30分頃から、二条城南側で受付します。
- ◆ 集会後、東本願寺前までデモ行進します。

第73回南山城統一メーデー（宇治会場）

- ◆ 府立山城総合運動公園（太陽が丘）
- ◆ 午前10時開会までに、現地集合です。

※メーデー参加の組合員への支部規定の行動費は2,000円です。

京都府知事選挙の 運動資金カンパにご協力ください

暮らしの悲鳴に応え、いのち・暮らしをまもる府政の実現へ、選挙活動の諸経費は、組合員のみなさんからの任意のカンパによって支えられています。物価高騰で厳しい中ですが、ぜひご協力いただきたく、お願い申し上げます。

先月付けましたカンパ袋をご利用ください。ご同意いただける場合は、高齢者会館2階の募金箱、あるいは最寄りの執行委員にお渡しください。

住める京都
住みたい京都

ふじいのぶお 藤井伸生さんで府政転換を

建交労京都支部は、来る京都府知事選挙に対し、2月18日の執行委員会で、立候補を表明している京都華頂大学名誉教授・藤井伸生さんへの推薦を、全会一致で決定しました。

生かし、私たちのために現府政とは異なる「市民目線の府政」への刷新を実現しましょう。

* * *

1月15日に立候補表明会見を行った藤井さんは、社会保障・社会福祉を専門とする研究者であると同時に、市民運動の先頭に立って活動してきた経験から、「あまりにも冷たい京都府政の転換」を訴え、立候補の意思を固めたと語りました。

しても、北陸新幹線の京都延伸問題や若狭湾の原子力発電所の新設・再稼働問題について、現京都府政のあいまいな姿勢への憤りを語り、国にもしつかりと意見を言う京都府知事が必要だとの認識を示しました。藤井伸生さんの社会保障研究者としての知見や、保育団体での経験を

私たちの労働組合は、組合員のみなさんの「思想・信条の自由」を保障しています。組合員と高齢者の生活向上のため、定期大会では京都府知事選挙への取り組みを確認し、執行委員会で藤井伸生さんへの支持を決議しました。組合員のみなさんのお力をお貸しください。(山川)

藤井伸生さんは、研究者として、教育者として、ケア労働者の厳しい実態や、ジェンダーギャップも含めた低賃金の問題に向き合い、府民の命とくらしを大切にする「真にあなたかい京都府政」の実現を訴えています。あわせて国の政策に対



京都府知事候補

ふじいのぶお
藤井伸生さん

岡山県津山市生まれ。龍谷大学卒。京都華頂大学名誉教授、専門は社会保障・社会福祉。子どもの今と未来を考えるネットワーク共同代表、京都保育団体連合会会長、京都社会保障推進協議会副議長、日本年金者組合京都府本部副委員長などをつとめる。京都市左京区在住、69歳。

社会保障を重視する京都府政へ

3月8日 建交労京都府本部が決起集会と街頭宣伝活動

建交労京都府本部は、民主政の会の要請を受け、2月4日の執行委員会、京都府知事選挙において藤井伸生さんを推薦することを決議しました。

3月8日にはラポール京都で「春闘・知事選挙勝利決起集会」が行われ、支部からは6名が参加しました。山内副委員長が京都支部での知事選挙の取り組みを報告し、また谷本執行委員から、専門



阪急西院駅前で行った宣伝活動

学校で教員として指導を受けた藤井伸生さんの人柄の紹介がありました。集会後、参加者は西大路四条交差点に移動。寒い日でしたが、京都支部は阪急西院駅改

札口前で、街頭宣伝を実施しました。物価高騰の中で府民の暮らしは1層の厳しさを増しています。今こそ「くらしを応援する」府政が求められています。また、自治体が発注する業務委託などで、

受注企業で働く労働者に一定以上の賃金(下限額)の支払いを義務づける「公契約条例」の制定などを訴えました。



宣伝行動を終えた京都府本部の仲間

3月のまちがいさがし 新生活

2つの絵で違いが7カ所あります。(答えは10ページ)



西から 東から

建交労京都府本部女性部春の宣伝行動

京都高齢者福祉事業団 藤原美佐子さん

3月6日、四条烏丸近辺で「建交労京都府本部女性部春の宣伝行動」を行いました。女性部では年に2回、春と秋に宣伝行動を行っています。

今回も遠く福知山や網野から参加していただき、女性部総会でお声かけして以来、毎回参加してくださる方や、京都支部からの3名を含め、全体で9名のとても賑やかな宣伝行動となりました。



▲宣伝行動を終えて記念撮影

お昼休みをねらい、「あなたの困りごとは何ですか？ 私たちと一緒に考えましょう」というリーフレットを入れたティッシュを手渡ししながら、「建交労

です。どうぞお読みください。お願いします」と元氣よく、主に女性の方を対象に声を掛けました。

用意したリーフレット300部は、30分足らずでなくなりました。折りたたんだリーフレットを広げて見てくださいる方や、「ご苦労さま！」と声をかけてくださる方もおられ、少し嬉しい気持ちになりました。

近年は、ハラスメントなどの厳しい労働条件を強いられている派遣社員やパート職員の方も少なくないと思います。そんな人たちに、ひとりで悩まず相談できる場所があるということを多くの方に知ってもらい、少しでも力になればと思っっています。何かの機会にお役に立てれば幸いです。

そして、何といっても楽しみなのは、行動後にみんなで食べるお昼ご

飯です。行動を通じて久しぶりに顔を合わせることができるのも、嬉しいことのひとつです。それぞれが感じたことを報告し合い、家庭のことやおいしい食べ物の話など、他愛もない話題でも大いに盛り上がり、毎回話が尽きません。

異なる職場で働いていたり、同じ事業所でも一人現場で働いていたり、一人暮らしをしていたりと、なかなか他の人と接する機会が少ない場合もあります。同じ「建交労」の間として、このような行動を通じて交流できることにも大きな意味があると、毎回感じています。

宣伝行動は年に2回、春と秋に行っています。これからもみんなで力を合わせ、地道に続けていきたいと思っています。

秋には定期総会と宣伝行動を予定しています。みなさんお誘いあわせのうえ、ぜひご参加ください。今後とも、建交労京都府本部女性部へのご協力をよろしく願います。

行雲流水

緑化土木から第二中央市場へ

連載第5回 京都高齢者福祉事業団OB 木村 徹さん

2006年ごろ……。

緑化土木では毎日が楽しい仕事でした。パッカーの仲間と飲みに行ったり、競馬や競輪、ボートに連れて行ってもらいました。

緑化土木の仕事をして1年半ほどたった頃、事務局の富田氏から呼び出しがあり、「第二中央市場で伝票を付けたり、事務的な仕事をする人がいないので、3カ月ほど行ってほしい」との要望がありました。パッカー仲間の井上、田中氏に相談したら、「第二市場いうたら昔の屠殺場とほころぎばやうで、牛や豚を解体するところやで！止めとけ、止めとけ」と言われました。

余談になりますが、富田氏の父親も国鉄職員だったので、むげに断るわけにもいかず、3カ月やったら行く、と約束しました。

後日、車に乗せられ、第二市場に行きました。現場へ行った途端、独特の臭いがしました。昔、養豚場の近くに行った時の臭いでした。

班長の深見さんに現場を案内してもらい、一旦事業団に戻り、ゴム手袋を受け取りました。第二市場の仕事は、白い長靴をはきます。長靴は自分で購入します。水をよく使うのでカッパも必要です。

1回だけ富田氏に連れて行かれた現場へ、翌日から出勤です。自転車で朝早めに出了ましたが、途中で場所が分からず、通行人に教えてもらい、何とか出勤しました。

仕事は思っていた以上にハードで、力仕事です。解体された牛の頭部や内臓などの廃棄物をスコップで容器に入れます。小容器で50キ、大容器で100キキくらいの量になります。

それを台車に載せて焼却場へ運びます。そこで計量器で重さをはかり、記録して焼却です。廃棄物が多い時は、フォークリフトで運びます。

牛の解体は朝8時30分に始まり、昼頃に終わります。昼休みをしてから豚の解体です。豚の廃棄物も台車で運び、焼却場で計量です。廃棄物の搬出が終われば、作業場の清掃です。血や脂あぶらだらけの作業場の清掃です。

牛豚の廃棄物の計量の合計を計算し、伝票に記入して事務所に提出して、やっと終わりです。





京都の催事案内

有料行事を含む、イベント予定を拾ってみました。主催者の都合や天候等で、中止の場合があります。

- 4月1日(水) 史跡御土居の青もみじ公開／北野天満宮
- 4月4日(土) 鴨川茶店・半木の道／北山～北大路間
- 4月8日(水) 花まつり(灌仏会)／知恩院、壬生寺ほか
- 4月9日(木) 観桜茶会／二条城
- 4月10日(金) 大華道祭／大覚寺 (右京区嵯峨大沢町)
- 4月11日(土) 山吹まつり／松尾大社 (西京区嵐山宮町)
- 4月12日(日) 方除大祭／城南宮
- 4月14日(火) 豊太閤花見行列／醍醐寺
- 4月15日(水) 四君子苑一般公開／北村美術館
- 4月17日(金) 春の特別公開／瑠璃光院 (八瀬比叡口)
- 4月18日(土) 中西祭／松尾大社
- 4月19日(日) 春の和の花展／梅小路公園
- 4月28日(土) 桜祭・雅楽祭／梅宮大社 (右京区梅津)
- 4月29日(日) 茶筥供養／大徳寺総見院
- 壬生狂言／壬生寺
- 曲水の宴／城南宮
- 大原女時代行列／寂光院 (左京区大原)

卯月のあれこれ Ⅱお花見の季節Ⅱ

今年の京都の桜開花予想は、これを書いている時点で3月23日、満開予想は3月30日。例年よりちよつと早い。清水寺、哲学の道、原谷苑……各地の桜名所では、インバウンドも巻き込んで、例年通りの混雑になるでしょう。

鴨川茶店・半木の道 (4月4日(土)～5日(日))

賀茂川の北大路橋と北山大橋の間、左岸(東側)の府立植物園沿いには、800ほど続く堤防上の散策路があり、「半木の道」と呼ばれます。春には八重紅しだけ桜がトンネルのように咲き誇り、桜名所として有名です。鴨川茶店とは、河川美化と環境保全などを目的とする地域住民のボランティア団体「鴨川を美しくする会」が



主催するイベントで、桜満開のこの時期、河川敷公園の一部に露天の茶店を設け、煎茶と花見だんごの有料接待があるほか、琴と尺八の演奏や、府内市町村の特産品の展示販売があります。地下鉄烏丸線「北山」駅より徒歩10分、市バス「植物園前」下車徒歩5分。お天気なら、出かけられてはいかが? (山川)

行楽

京都市洛西竹林公園を散策

らくさいちくりん

建交労京都支部OB 中村 崇さん



▲竹の径 ▼資料館



ど珍しい竹を見ることが
ができる。園内には竹
林浴を楽しめる小径が
あり、さらに応仁の乱
で東軍と西軍が対峙し
たと伝えられる「百々
橋」や、織田信長が旧

久しぶりに里歩きをしようと思いい立ち、妻とともに京
都の洛西竹林公園を訪れた。市バスで「久我石原町」
から桂川駅を経由し、「向日回生病院前」で下車。少し
坂道を上ると、整備された竹林に囲まれた約1kmの「竹
の径」が続き、歩いていくうちに視界が開け、洛西の街
並みと西山の山々を一望することができた。

公園内ではまず「竹の資料館」を見学した。この地域
はもともと広大な竹林だったが、洛西ニュータウン開発
の際に多くの竹が伐採された。その後、ニュータウン完
成記念事業として1981年6月に回遊式生態園と竹の
資料館が整備されたという。資料館周辺の約5千平米の
生態園には、全国から集められた約110種類の竹や笹
が植えられており、黒竹、金明孟宗竹、亀甲竹、矢竹な

二条城の石垣に使った石仏350体など、京都の歴史を
感じさせる遺構も残されている。テラスからは生態園全
体を見渡すことができた。

和風の造りの資料館では、竹の生態や開花現象、種子
などの特徴がパネルで解説され、京銘竹の伝統工芸品や
美術工芸的な竹製品も展示されていた。また、エジソン
が1882年に真竹をフィラメントとして用いた電球の
復元模型をはじめ、茶筌、剣道の竹刀、尺八など竹に関
する多様な資料が並び、竹製品の販売も行われていた。

見学後は、子どもたちが遊ぶ公園を抜けて再び竹林の
径を歩き、第六向陽小学校付近で古墳を見つけた。そこ
は桓武天皇の皇后・藤原乙牟漏の陵墓で、直径約65cm、
高さ約7mの円墳である。

天気も良く竹林浴を楽しんだものの少し疲れたため喫
茶店で休憩し、私はビール、妻はコーヒード喉を潤した。
その後、阪急東向日駅を越えてJR向日町駅へ向かった
が、駅前では東側へ抜ける道がなく大きく迂回すること



▲百々橋 ▼石仏群



になった。南へ下って
踏切を渡り、ニデック
の社屋予定地を通って
国道171号線に出て
帰宅。久しぶりの里歩
きは、合計約1万6千
歩の散策となった。

編 後集 記

まだまだ寒い日が続きます。一時暖かかったのですが「そら、お水取りが終わるまでは寒いに決まってる」と現場で言われました。東大寺のお水取りは3月12日の深夜です。

トランプの戦争

昨日ガソリンを給油したら、1リットル186円に跳ね上がって驚きました。1晩で30円の値上げです。遠い中東の戦争が、こんな形で暮らしに直ぐに跳ね返ってきます。▼トランプが外交交渉の途中で、宣戦布告もないままイラクへの軍事行動を始めました。これが中東地域の緊張を一気に高め、情勢をさらに不安定にしています。大国による武力行使は問題の解決どころか、新たな対立と憎悪を生み、紛争の連鎖を広げています。▼戦争の最大の犠牲となるのは、そこで暮らす市民と働く人びとです。



まちがいさがしのこたえ

爆撃や戦闘で住宅やインフラが破壊され、多くの人が生活の基盤を奪われています。▼さらに中東の緊張は原油価格の高騰を通じて世界経済を揺るがし、各国の労働者や市民生活にも重い負担を押しつけています。戦争は決して人びとのくらしを守りません。平和なくして雇用も生活も守れない。▼「同盟国」日本に何の相談もなく始まった戦争です。「強い経済」を掲げる政権なら、まず米国に抗議するのが筋でしょうが、そんな気配はどうも見えません。世界の春はまだ遠そうです。(や)